

本会は「新開帳」及び「新開帳」の発行を目的として、京都府内各市区町村の登録販売者からなる。本会は「新開帳」の発行を目的として、京都府内各市区町村の登録販売者からなる。本会は「新開帳」の発行を目的として、京都府内各市区町村の登録販売者からなる。

2022年度

(令和4年度)

事業報告

自 2022年4月 1日

至 2023年3月31日

公益社団法人 京都府医薬品登録販売者協会

(1) 公益目的事業 I

「医薬品登録販売者」に課せられた研修は、年間12時間以上義務付けられている「法的研修」である。受講は、原則として集合研修であり、やむを得ない場合には、その半分以下の時間で通信研修でもかまわないとされている。そしてそれを受講させなければならないのは、薬局、店舗販売業、配置販売業者等の医薬品販売業者であり、研修実施機関は厚生労働大臣に届け出を行った外部研修機関でなければならない。我々の属する(公社)全日本医薬品登録販売者協会は、その数少ない外部研修機関である。今期はまだコロナ禍の影響を受け、12時間とも通信研修でも可とされていた。今期の法定研修会について報告する。

① 基準講習会 第1回 登録販売者生涯学習研修会

令和4年6月23日(木) 午後1時～午後4時30分 会場 ラボール京都2階ホール

参加者 会員127名 一般27名 合計154名

B-3 講座 「登録販売者として確認しておきたい最新情報」

講師 京都府健康福祉部薬務課課長補佐兼係長 石倉 章男先生

B-4 講座 「登録販売者として求められる理念・臨死」

講師 京都市保健福祉局医療衛生企画課薬務係長 改田 千恵先生

A-1 講座 「水虫、たむしを含む」

講師 第一三共ヘルスケア(株)課長代理 藤光憲治先生

② 第2回生涯学習研修会

令和4年8月14日(日) 午後1時～午後4時30分 会場 ラボール京都2階ホール

参加者 会員 119名 一般 20名 合計 139名

A-3 講座 「育児中の心配と家庭薬」DVD研修

講師 樋屋奇応丸(株) 薬剤師 西村亜優先生

A-2 講座 「痛みを主訴としない主に胃の症状」

講師 薬剤師 難波 洋先生

③ 全国統一薬事講習会 第3回生涯学習研修会

令和4年10月20日(木) 午後1時～午後4時30分 会場 ラボール京都2階ホール

参加者 会員 125名 一般 28名 合計 153名

B-1 講座 「薬事関係法規・制度、適正使用、安全対策」

講師 京都府健康福祉部薬務課課長補佐兼係長 石倉 章男先生

B-2 講座 「リスク区分等のあった変更があった医薬品」

講師 京都市保健福祉局医療衛生企画課薬務係長 改田 千恵先生

A-4 講座 「倦怠感・疲労、栄養不足による諸症状」

講師 薬剤師 難波 洋 先生

④ 第4回生涯学習研修会

令和4年12月11日(日) 午後1時～午後4時30分 会場 ラボール京都2階ホール

参加者 会員 116名 一般 17名 合計 133名

A-5 講座 「漢方製剤」

講師 漢方「錦」代表 石蔵 登久子 先生

A-6 講座 「胃痛及び腹痛」

(2) 公益目的事業Ⅱ

① 医薬品適正使用普及啓発事業

「薬と健康の週間」に合わせて、薬の特殊性と安全性を府民に充分理解してもらい、我々の店を「かかりつけ薬店」とでも言うべき相談相手として認識していただけるように、「薬の知識・セルフメディケーションハンドブック」小冊子を会員、並びに生涯学習一般受講者に配布し、店頭から消費者に趣旨を説明しながら希望者に手渡していただきました。

② 医薬品等の販売姿勢の適正化、流通の正常化の促進事業

京都府薬剤師会、京都府医薬品小売商業組合と常に連絡を取り、医薬品などの販売姿勢の適正化や、医薬品流通の正常化に関して、忌憚のない意見交換を行いました。

③ 献血に関する事業

毎年、献血事業は血液が不足する、暑い7月に行っています。京都府赤十字血液センターの職員さんの協力のもと、イオンモール京都五条店の駐車場に献血車を2台乗り入れてもらい、大勢の方々にご協力をいただきました。暑さで大変でしたが、館内での受付とお願いする呼びかけを担当し、午前10時30分から午後3時30分までの5時間、テッシュペーパーを渡しながら東入り口、西入り口に分かれて来店者に呼びかけました。

参加者の理事の中では、西川常務理事しか献血できるものがおりません。今後も会員さんにも、一般の方にも一人でも多くこれに参加していただけるよう運動を続けていきます。

令和3年7月18日(日) 午前10時から午後4時まで

献血場所、伏見区桃山 MOMOテラス西入り口

協会スタッフ 米田宗一、中川眞寿子、畑忠夫、西川隆二、理事 4名参加

400ml 献血 受付者数 68名

献血者数 63名

不適格者数 5名

(3) 公益目的事業Ⅲ

① 京都府委託事業「薬草に親しむ会Ⅱ」薬膳インストラクター養成講座開催事業

薬膳インストラクター養成 初級、上級講座 初級43名 上級講座45名

まだコロナ禍でしたので、三蜜にならないように、生徒さんを2グループに分け、本館での座学は2階と3階に分かれて受講をしていただきました。

あじわい館での薬膳実習授業も、2グループに分け、午前の部と、午後の部に振り分けて、先生には1日に2回の教授をお願いしましたが、快く引き受けていただき、スムーズに進めることができました。

② 薬草・生薬・漢方研修会事業

今年度もコロナ禍により、多くの制限が設けられたが下記の日程で、薬膳学概論の講師(中医学)としておなじみの宮西雅人先生に薬草・生薬・漢方についての講義を受けました。

研修内容は、日常生活に漢方を取り入れ、薬膳の概念で自分たちが健康的な生活を送り、それを店頭からそのような思考で、お客様にも情報発信をしていこう、というものです。

日時 : 2023年 10月24日(日) 京都しょうざん 中華料理 楼蘭

参加者 : 18人

講義内容： 薬膳の根本になるもの「中医学」と生活のかかわり

講師 宮西 雅人（薬膳学概論講師）先生

Ⅱ 薬事部公益（S）

薬事部公益普及委員医薬品薬酒 ①

（4） 総会事業

（公社）全日本医薬品登録販売者協会総会（令和4年度の総会）

まだまだコロナ禍であり、油断出来ない状況では有りますが、2023年6月に、東京の全薬協会館で開催予定で、参加出来ない方はZoomによる参加が予定されています。

（公社）京都府医薬品登録販売者協会総会（令和4年度の総会）

2023年5月28日（日）午前10時30分～正午まで

事務所の3階をお借りして開催予定。

（5） その他の事業

（1） 新年大会事業 令和5年1月14日（土）ホテルグランピア京都において、盛大に開催されました。

同時開催の予定の「黒田美喜 元副会長の叙勲記念祝賀会」は、ご本人の体調不良により残念ながら取りやめとなりました。

（2） 「医薬品登録販売者」制度の今後に鑑み、会員の現状・社会の状況を踏まえ、業界の行く末を熟慮し、基本財産として所有していた「薬種商会館・研修センター」を売却し、新たに事務所を移転しました。

（3） 会報「京薬協新年度号」の発行（年1回4月）「会員通信」年6回発行

（4） 賠償責任保険の加入促進を行いました。全会員 名の中、A会員は 名全員加入、B会員には希望者のみですが、僅かな掛け金で加入できる安心の賠償責任保険制度申し込みを受け、 名が登録しました。この保険はわずかな掛け金で、広範囲の補償が得られることもあり、今後は全会員に会費の中から負担して、自動的に加入してもらえようになりたい。

以上

Ⅲ 薬事部公益（D）

京都府医薬品登録販売者協会（公社）本部 ①

京都府医薬品登録販売者協会（公社）本部 ①

京都府医薬品登録販売者協会（公社）本部 ①

京都府医薬品登録販売者協会（公社）本部 ①

薬事部公益普及委員医薬品薬酒 ①

京都府医薬品登録販売者協会（公社）本部 ①

京都府医薬品登録販売者協会（公社）本部 ①

京都府医薬品登録販売者協会（公社）本部 ①

京都府医薬品登録販売者協会（公社）本部 ①

京都府医薬品登録販売者協会（公社）本部 ①

京都府医薬品登録販売者協会（公社）本部 ①